

周南都市計画道路の変更

都市計画道路中 3・4・208 末武大通線、3・5・222 花岡通線を次のように変更する。

種別	名 称		位 置			構 造					備 考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・4・208	末武大通線	下松市 潮音町 二丁目	下松市 大字瀬戸 梁	下松市 望一丁目	約 3,800m	地表式	4	20m	幹線街路と平面交差 9 箇所 JR 山陽本線と立体交差 1 箇所 JR 岩徳線と立体交差 1 箇所 JR 山陽新幹線と立体交差 1 箇所	
	車線数の内訳		2 車線			約 1,850m					
			4 車線			約 1,950m					
	幅員の内訳		12m			約 1,600m					
			18.5m			約 500m					
			20m			約 1,700m					
幹線街路	3・5・222	花岡通線	下松市 大字末武上 字毛坂	下松市 生野屋西 一丁目	下松市 大字末武上 字東田	約 1,220m	地表式	2	12m	幹線街路と平面交差 1 箇所	
	なお、起点附近に約 800 ㎡の駅前広場を設ける。										

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理 由

3・4・208 末武大通線

本路線は、下松市潮音町二丁目から同市大字瀬戸字梁に至る、下松市を南北に連絡する幹線街路であり、昭和 38 年（1963 年）年に都市計画決定され、平成 28 年（2016 年）に都市計画の変更を行っている。

このたび、本路線と平面交差する 3・6・224 川端通線の一部区域の廃止に伴い、交差点箇所の隅切りについての処理を行う必要が生じた。このため、道路計画の見直しを行い、平面交差 1 箇所の構造を変更するものである。

3・5・222 花岡通線

本路線は、下松市大字末武上字毛坂から同市大字末武上字毛坂に至る幹線街路であり、昭和 38 年（1963 年）年に都市計画決定され、昭和 54 年（1979 年）に都市計画の変更を行っている。

3・6・224 川端通線の一部区域の廃止に伴い、本路線の道路構造の見直しを行うとともに、終点の位置を変更しようとするものである。併せて、道路の構造形式や車線数等について記載するものである。

新 旧 対 照 表

3・4・208 末武大通線

新 旧	種 別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
		番 号	路 線 名	起 点	終 点	主 な 経 過 地	延 長	構 造 形 式	車 線 の 数	幅 員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	
旧	幹 線 街 路	3・4・208	末武大通線	下 松 市 潮 音 町 二 丁 目	下 松 市 大 字 瀬 戸 梁	下 松 市 望 一 丁 目	約 3,800m	地表式	4	20m	幹線街路と平面交差 8 箇所 JR 山陽本線と立体交差 1 箇所 JR 岩徳線と立体交差 1 箇所 JR 山陽新幹線と立体交差 1 箇所	
		車線の内訳		2 車線			約 1,850m					
				4 車線			約 1,950m					
		幅員の内訳		12m			約 1,600m					
				18.5m			約 500m					
				20m			約 1,700m					
新	幹 線 街 路	3・4・208	末武大通線	下 松 市 潮 音 町 二 丁 目	下 松 市 大 字 瀬 戸 梁	下 松 市 望 一 丁 目	約 3,800m	地表式	4	20m	幹線街路と平面交差 9 箇所 JR 山陽本線と立体交差 1 箇所 JR 岩徳線と立体交差 1 箇所 JR 山陽新幹線と立体交差 1 箇所	
		車線の内訳		2 車線			約 1,850m					
				4 車線			約 1,950m					
		幅員の内訳		12m			約 1,600m					
				18.5m			約 500m					
				20m			約 1,700m					

3・5・222 花岡通線

新旧	種別	名 称		位 置			区域	構 造				備 考
		番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	
旧	幹線街路	3・5・222	花岡通線	下 松 市 大 字 末 武 上 字 毛 坂 1900-7	下 松 市 大 字 末 武 上 字 毛 坂 1903-7	—	約 55m	—	—	12m	—	
		なお、起点附近に約 800 ㎡の駅前広場を設ける。										
新	幹線街路	3・5・222	花岡通線	下 松 市 大 字 末 武 上 字 毛 坂	下 松 市 生 野 屋 西 一 丁 目	下 松 市 大 字 末 武 上 字 東 田	約 1,220m	地表式	2	12m	幹線街路と平面交差 1 箇所	
		なお、起点附近に約 800 ㎡の駅前広場を設ける。										